

県内男女100人に聞きました(インターネット&FAX&ヒアリング)

## 2017年をふりかえって

今年も残すところわずかとなりました。振り返ってみると、どんな一年だったでしょうか。今年を漢字一文字で表すと…? 県内男女100人にお聞きしました。

### 暮らしの満足度 46%が「昨年より高くなった」

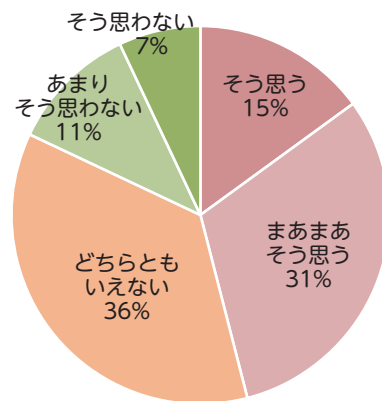
今年は昨年に比べて暮らしの満足度は高くなったと思うか尋ねたところ、「そう思う」または「まあまあそう思う」と答えた人は全体の46%、「そう思わない」または「あまりそう思わない」と答えた人は全体の18%でした。

暮らしの満足度が高くなったと感じる理由については、「時間に少しゆとりが持てるようになったから」「任される仕事に応える事で充実感を覚え、オフの日との生活にメリハリが出来ているから」「給料が上がった」

「株式相場がバブル崩壊後の戻り高値を超え、環境が良くなったので」「市内にこれまでなかった新しいお店が増えた」「食品、衣類も手頃な価格で買える物が多くなった」など、満足度の尺度はさまざまです。

一方、満足度が高くなったと感じられない理由については、「家庭内の収入は上がりず、支出は増えている」「株価がバブル期以上の上昇と報道されているが、全く影響なし!」「子どもに掛かるお金がどんどん増えていっているので」「年々この先不安で節約志向が強くなる」「商売の売り上げも伸びないし、年金は下がるし、介護保険料も高い」など、経済的理由が目立ちました。

暮らしの満足度 昨年より高くなった?



### スポーツ、英会話・・・今年になって始めたこと

今年になって始めたことがあるか尋ねたところ、約3割の人が「ある」と答え、その内容は、「水泳」や「ウォーキング」「ジム」といったスポーツ、「英会話」の学習、「編み物」や「ビーズアクセサリー」などの趣味の他、「書道教室を開講した」という人もいました。

## 今年のうちにはやっておきたいことは、掃除・片付け

今年のうちにはやっておきたいことがあるか尋ねたところ、46%の人が「ある」と答えました。その内容については、「断捨離を少しずつやりたいな。子供のものとか・・・。ついつい目をそむけている私があります」「キッチンの換気扇のそうじ。できればプロに頼みたい」「実家の片付けをしたい。少しずつ子ども世代も年をとり、体が動かなくなる前に」など、ほとんどが家の掃除・片付けに関するものでした。

## 最も印象に残っている県内ニュースは、V・ファーレン長崎の躍進

今年、最も印象に残っている県内ニュースとして、V・ファーレン長崎の躍進ぶりが最も多く挙げられました。次いで、衆議院議員総選挙に関する話題、体操・内村航平選手の怪我、カズオ・イシグロ氏のノーベル賞受賞、被爆者の高齢化、長崎市公会堂の解体などが挙げられました。

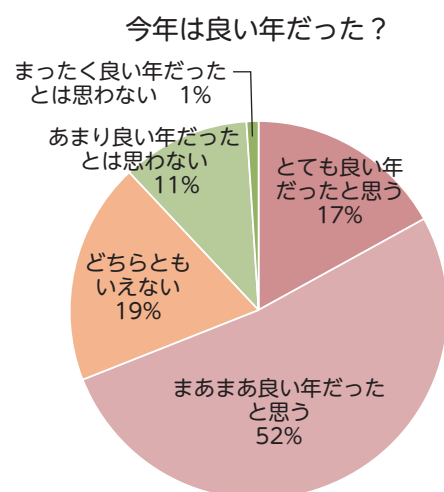
「出島の橋がやっと架かったこと。完成が待ち遠しいです」や「長崎港、佐世保港に多くのクルーズ船が入港したこと。入港数に比例して、景気がさらに良くなって欲しい」といった声もありました。

## 総じて今年が良い年だった？

全般的に、今年が良い年だったと思うか尋ねたところ、「とても良い年だったと思う」または「まあまあ良い年だったと思う」と答えた人は全体の7割に上りました。

さらに、今年を漢字一文字で表すとしたら何か尋ねたところ、自身の一年を表現したものには、「楽」（子供のことで楽しみが増えた、去年姑を見送ってから自由な時間ができた）や「健」（健康に過ごせる様にスポーツを始めたり、食事などに気をつけた年でした）など、比較的ポジティブなイメージの文字が多く見られました。

その他、世相を反映したものには、各地で自然災害が相次いだことから「雨」や「災」など、社会情勢に対する不安から「迷」や「不」など、あるいは連日ニュースやワイドショーを賑わせた言葉も挙げられました。



## 今年を漢字一文字で表すと？

# 楽

子供のことで楽しみが増えた  
去年姑を見送ってから自由な時間ができた  
色々楽しんで暮らせた

# 健

毎年2カ月に1回は体調を壊していた。今年はまだ風邪をひいていない！これは私にとって素晴らしい事です（笑）  
健康に過ごせる様にスポーツを始めたり、食事などに気をつけた年でした。  
自分の健康についてみつめなおした。

# 禿

鏡を見て、この一文字しか浮かばない。元・議員がテレビで何度も言われていたのも影響して、今年の漢字はこれしか思い浮かばないです。「ち・が・う・だ・ろー」って言われるかもしれませんが。

# 限

色々な事に限界を感じた。無理なものは無理だと改めて思った。

# 平

平凡な毎日でした。  
平穩に過ごせた。

# 喜

娘の結婚。  
初孫が来年誕生すると報告が！

# 心

心をいれながら、物作りに没頭していたから。

# 災

自然災害が多かった

# 蹴

V・ファーレン長崎！

# 再

職場復帰した

# 幸

子供の誕生

# 重

体が重くなった。動きが鈍くなりました。  
体脂肪↑

# 迷

迷ってるこの一年だったので。  
社会情勢も政治も混迷の年だった。

# 駆

毎日駆け足で  
すぎた

# 恵

母が今年亡くなりましたが、ずっとそばで見守ってくれているような気がするのです。

# 増

長男の婚姻により、家族が増えました。

# 和

平和に幸せに暮らせたから

# 危

世界情勢が危うい。  
世界的に平和・経済の危機感が高まった。

# 雨

全国で大雨による災害  
等多かった。

# 苦

仕事が減った。  
苦味のある生活だった。

# 老

今年から老眼が進んだよう  
な気がした

# 良

まずまずの良い年だった。  
健康に過ごせたから

# 不

不安になることが多かったから。  
世間では不祥事などが多かったから。

# 還

還暦！

# 備

色んなことに備える1年だった。

# 休

仕事を一度辞めたので、のんびり出来た。

# 動

行動力の発揮が必要なことが多かった。  
良く旅行したり、猫を飼ったり、今までにない  
経験をした。

# 悔

あと少しで欲しいものが手に入るかもという  
ところで消極的になってしまい、手に入れること  
ができなかった。

# 貧

政治的、民主主義としての貧しさを感じた。国民の貧  
しさも悪化した。でもそれで終わりたくないし、それ  
を乗り越えたいという思いはある。

# 忙

子どもの行事も多いし、単発のお仕事も  
忙しかったので。  
家庭も仕事も何かと忙しくなったから

# 激

激しく雨が降ったり、暑かったり、天候がいつ  
になく激しく厳しい年だった。政権も激しく変  
わると思ったが、こちらは空振り。

# 友

仕事がダメダメでも私のことを大切に思ってく  
れる友人がながさきにはたくさんいることがあ  
らためてわかったのだ。

調査方法：(有)みかんコミュニケーションズが運営する長崎県内女性ネットワークMONET登録会員を中心に、インターネットとFAX及びヒアリングにより県内在住の男女100名より回答を得ました。

調査期間：2017年11月1日(水)～11月13日(月)

回答者属性：【性別】男性31名、女性69名 【年齢】10～20歳代32名、30～40歳代25名、50～70歳代43名  
【居住地】県南89名、県北1名、県央5名、離島5名